

フードドライブの取り組みについて

R6.12.19 港区行連資料
環境局 西部環境事業センター

1. フードドライブとは

フードドライブとは、食品ロスを削減するために、ご家庭で余った食品を回収して、福祉団体や生活支援を必要とする個人等に無償譲渡する取組のことをいいます。

環境局では、食品ロス削減ひいてはごみの削減を主な目的に、誰もが気軽に参加できる取組みとしてフードドライブを推進しています。

2. 回収の対象品目

- ◆ 未開封のもの
- ◆ 包装や外装が破損していないもの
- ◆ 生鮮食品（肉、魚、野菜など）以外で常温保存が可能なもの（例：お米、お菓子、乾麺、インスタント食品、缶詰、調味料など）
- ◆ 持ち込む時点で賞味期限まで 1 か月以上あるもの（賞味期限が明記されていないものは不可）
- ◆ アルコールを含まないもの（みりん、料理酒は可）

3. 西部環境事業センター（港区）の取組み例

- 港区役所 1階キッズコーナー横 毎月第1火曜日 13:30~15:00
- 港区民まつり
- 港区ガレージセール
→ 港区内で回収した食品は港区社会福祉協議会へ引き渡しています。

【12月8日（日）港区ガレージセールで頂いた品】



小麦粉、乾麺（スパゲティ・皿うどん、インスタントラーメン）、瓶詰・缶詰、調味料（マヨネーズ、砂糖、レトルト合わせ調味料等）、お菓子、乾物（わかめ、スキムミルク、粉末出汁、紅茶）、ジュース等々